

🐶 犬と人間の違い 🐶

人間と犬との違いは外見を見ると分かることや、体の中の構造など見た目ではわからない違いもあります。

1.犬は嗅覚、人間は視覚

感覚に大きな違いがあり犬は、嗅覚で判断し人間は視覚で判断します。

人間は五感のうち視覚を8割使って状況を判断するのにに対し、犬は嗅覚2割、聴覚3割、嗅覚4割、その他1割となっています。

人間とは違い優れた嗅覚を持っているので微妙なニオイの違いも気づくことができます。

聴覚も人間より優れているので人間には聞こえない周波数の音も聞こえます。

視覚は動体視力で言えば犬の方が優れていますが、犬の目は近眼であるほかに赤色が見えにくくなっています。犬は味の違いなども嗅覚で判断しています。

2.視覚が違う

犬は元々、近視でピントを合わせる能力が低く人間でいうと0.3の視力だと言われています。また犬の視界は広く240度ぐらいで人間はおよそ180度が限界といわれています。犬種によっても異なり、最も広いのがアフガン・ハウンドで290度、パグやフレンチ・ブルドックなどの鼻が低く目が前にある犬種は人間より少し広いぐらいです。

視界の広さは狩りをするには有利ですが、両目の距離が離れているため視野の重なりが狭くなり、距離感が曖昧で奥行きを把握するのは向いていません。

しかし動体視力は優れているので900m離れた所でも動くものを見分ける事はできます。

3.犬の味覚は弱い

犬は4つの味を感じる事ができます。甘味・塩味・酸味・苦味です。

人間は旨味も感じる事が出来ます。

旨味を感じ取ることはできませんがイオン濃度を感じる事ができます

犬は動物の舌にある味蕾(みらい)という味を感じる器官が少なく、人間が9000に対し犬は1700となっています。

4.犬にとって大事なものは嗅覚

人間は犬の5倍の味蕾を持っていますが、嗅覚細胞は人間が500～1000万に対し犬は1億2500万となっています。

食べる上で味覚よりも嗅覚を重視しており重要なのはにおい>食感>味覚です。

参考文献<https://wanchan.jp/column/detail/8729>



アフガン・ハウンド



パグ